

# 在学届(紙媒体)の記入と注意事項

## ★ 事前確認事項

- (1) スカラネット・パーソナルから報告できない場合に、紙媒体の「在学届」を使用してください。
- (2) 「在学届」は、奨学係に提出してください(日本学生支援機構には郵送しない)。
- (3) 複数の奨学生番号をお持ちの方は、奨学金が終了しているもののうち「採用年度の新しい番号」を一つ記入してください。他の奨学生番号も紐づけされ、在学猶予がかかります。  
※ 奨学生番号の見分け方は、左から 1 枠が奨学金の種類、左から 2・3 枠が採用年度を表しています。
  - ・521-〇〇-〇〇〇〇〇〇 → 「5(給付)」「21(2021 年度採用)」
  - ・621-〇〇-〇〇〇〇〇〇 → 「6(第一種・無利子)」「21(2021 年度採用)」
  - ・821-〇〇-〇〇〇〇〇〇 → 「8(第二種・有利子)」「21(2021 年度採用)」
- (4) 「在学届」は、スカラネット・パーソナルからの在学猶予の報告とは異なり、承認されるまでに時間を要します。大学に提出後 1~2 ル月が目途となりますが、状況によっては 2~3 ル月かかる場合もあります。返還中に願い出る場合、在学猶予が承認されるまでは引き続き請求が行われます。  
※ 在学猶予の確認は、スカラネット・パーソナル「詳細情報」から確認できます。
- (5) 修正がある場合は修正箇所に二重線を引き、余白に正しい内容を記入してください(訂正印不要)。
- (6) 既に延滞している場合、在学猶予承認後、在学中に発生した延滞金は解消されます。
- (7) 申請できない状況や、本人が記入した卒業予定期の修正等により、返還開始が異なる可能性もありますので、内容確認のために奨学係から連絡する場合があります。**奨学係からの連絡は必ず応じてください。**

## ★ 2020 年度制度の改定により**在学猶予願の適用期間が通算10年間までとなりました。**

2020 年 4 月以降は、在学猶予の適用期間が通算されます(2020 年 3 月以前の在学猶予の年数は通算されません)。長期の休学・留年又は他学校や大学院進学により、過去の奨学金の在学猶予の期間が通算 10 年間以上になる場合は、学生であっても在学猶予願を提出することはできません。この場合、日本学生支援機構へ直接「返還期限猶予(一般猶予)」の申請が必要です。

## 【記入の仕方と注意事項】

在 学 届				在学期間短縮の場合は□してください。		
				<input type="checkbox"/> 在学期間短縮		
データ種別 1 3 1 6				フリガナ 氏名 生年月日 年 月 日生		
奨学生番号 記号 CD				電話番号		
姓(カタカナ) 現在校の入学年月 西暦年 月				現在校の卒業予定期 西暦年 月 在学年数		
借用・給付終了時の 借用・給付終了年月・事由				年 月分まで受領 満期・辞退・退学・廃止		
該当する場合のみ○で囲む → 留年・休学・在籍中の留学・通信教育・放送大学						
現在校の学籍(学生証)番号				学校名 大学 大学院		
				学部 研究科		
				学科 昼間部 夜間部 M C D C D 医歯 D 一貫		
				学年 学年		

「①及び⑤」

奨学金情報が不明な場合、琉球大学で貸与していた奨学金に関しては奨学係にお問い合わせください。

※ 他校で貸与していた奨学金に関しては、貸与していた学校又は日本学生支援機構にお問い合わせください。

「②」 姓は左に詰めでカタカナ記入。濁点は1マスを使用。長い場合は入る所までの記入。

「③」 西暦の箇所は下2桁で記入(2021年→21)。月は2桁で記入(4月→04)。

※ 除籍後、再入学した者は、再入学した年月を記入。

(例) 2015年4月入学、2016年3月除籍、2017年10月に再入学した学生  
→ 「17.10」と記入

※ 2・3年次編入学者は、本学に進学した年月を記入。

(例) 2021年4月に3年次編入した学生 → 「21.04」と記入

「④」 現状の最短卒業予定期を記入。(以下の内容を要確認)

- 予定する休学・留学・留年等の年月は、「卒業予定期」に含めない。
- 休学中の者は、休学期間が終了し復学した場合の卒業予定期を記入する。
- 留年中の者は、最長12ヶ月(年度)以内を記入する。留年中の者が休学している場合でも年度を超えての記入は不可。
- 長期履修生の者は、現在許可されている卒業予定期を記入する。
- 卒業予定期が9月の場合は、月の箇所を3から9に変更する。
- 在学年数は、残りの在籍(猶予)する年数を記入する。1年に満たない月数は1年として繰上げ。

(例) 2021年3月満了、2021年9月卒業予定期、在籍年数(猶予年数)0年6ヶ月  
→ ④の記入欄に「21.9.1」と記入

※ 卒業予定期は、学校担当者が学籍原簿を確認し、異動履歴状況で正しいかを確認しています。現状からみての最短の卒業予定期を記入していない事が判明した場合は、学校側で修正します。

「⑥」 現在、「留年中」、「休学中」、「在籍中の留学中」の者のみ、該当箇所に○付ける

「⑦」 現在の本人情報を記入する。学科等名が長い場合も正式名称で記入する。